

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1139), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (基本事業: 歴史・文化遺産活用, 個別事業: 白樺文学館の運営), ③事業主体 (市), ⑤事業期間 (令和2年度), ⑦事業費 (0千円), ⑧施策の位置づけ (重点2)
(2) 目的: 我孫子市の歴史や文化、風土をより身近に感じ、ふれあってもらえるため、指定文化財制度や登録文化財制度による文化財の保存をより強化します。
(3) 事業内容: 事業内容は、従前の事業を基本的に継承し、所蔵品の展示・閲覧・調査研究、我孫子に関する白樺派文人たちの活動の調査及び講演会等での普及活動を行う。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 当該施設の魅力をいかに高めていかと併せて、地域の文化財と連携を図り、地域全体での拠点施設としての役割も検討していく。

(8) 施行事項 費用: 平成31年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和4年度の予算・決算・補助率・人件費等
(9) 財源内訳: 国庫支出金, 県支出金, 起債, 一般財源, その他の財源
(10) 人件費等: 換算人数, 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標): 83.72千円/日, 179.13千円/日

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) (1) 目標設定は適切か?, (6) 効率性, (7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 改善策及び展開方向